

1. 平尾台カルスト

平尾台：日本では秋吉台と並ぶ温帯カルストの標識地



野焼きでカルスト地形が綺麗に見えるのは秋吉台と平尾台だけ！

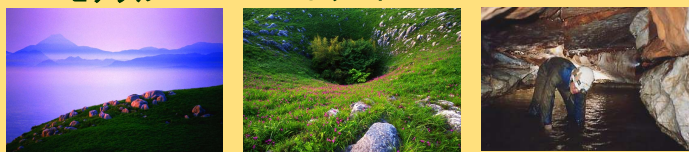
平尾台の結晶質石灰岩(丸い) ← 大理石



丸いピナクル + 草原(野焼き) は 世界に誇れる!!

平尾台は 国定公園 国の天然記念物

カルスト地形：石灰岩が酸性の水に溶かされた地形



降った雨は地下へ [牡鹿洞、目白洞] → 洞窟を流れ台下へ [千仏洞、青龍窟]

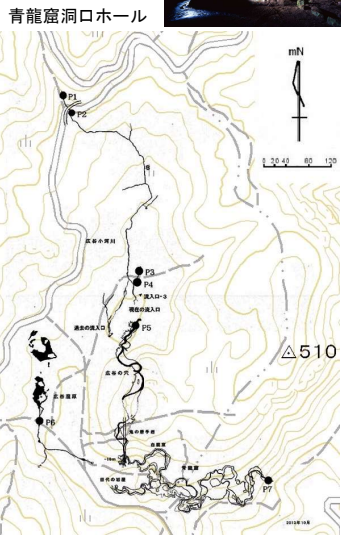
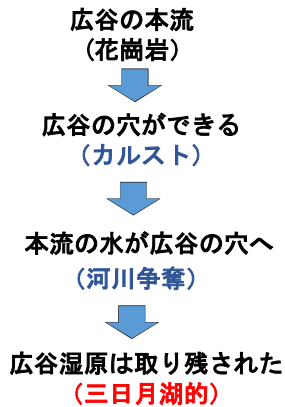
平尾台 千仏洞・青龍窟 は 国の天然記念物

地表に 水 はない！

2. 広谷湿原

○成因

なぜ、現在でも広谷湿原が!?!



湿原が維持されている！

2016年3月カルストが絡んだ成因が認められ

環境省により

広谷湿原が **国の重要湿地** に登録!!!

○増減

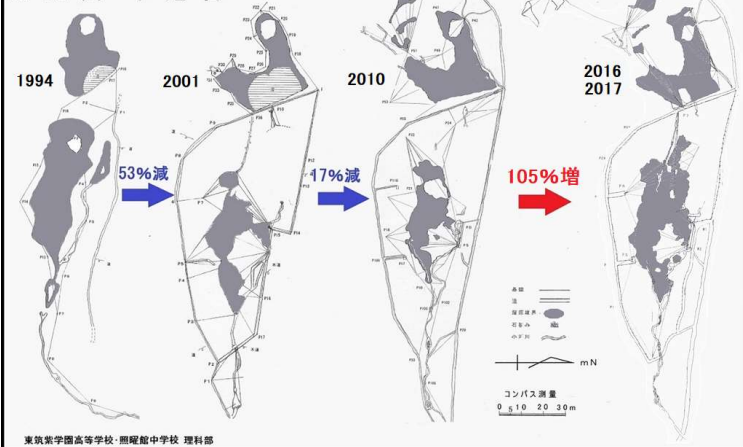
1994年～2010年 湿原面積 ... 60%以上減少

2010年～2017年 湿原面積 ... 105%以上復活

減少理由は 人工的要因と考察

湿原の時間軸を元に戻すのは + 人間の責務!! 里山イニシアティブで メンテナンス

北九州 平尾台



3. ラムサール条約とは

1975年 水鳥を保全する条約

カルストの地下水系 世界では51か所

2005年 秋吉台カルスト 日本で唯一 カルストの ラムサール登録地

1996年 “生物多様性”を保全する条約

世界では2,208か所

登録条件

○ 法律的諸問題

「種の保存法」「自然公園法」「鳥獣保護法」「文化財保護法」

平尾台＝国の天然記念物

これ以上の規制はない = クリア!

○ 資質



様々な希少生物 = クリア!

○ 地元の賛同

地元が

北九州市議会で 高校生が初の陳情

一番のカギ!!

マスコミに 取り上げられる



お願い

・みなさんの賛同。

署名用紙、または当委員会のホームページから、会員登録を是非お願いします。平尾台ボランティアを募集中です。一緒に活動しませんか?!

・本活動の協賛、後援、協力をお願いします。

活動資金の支援や、ポスターの掲示など、お願いします。

・福岡県、北九州市、苅田町に申請活動推進をお願いします。

“平尾台・広谷湿原”ラムサール条約登録実行委員会

会長：原口 昭 (はらぐち あきら) 「日本の湿原」の著者
北九州市立大学国際環境工学部 教授

副会長：藤井 厚志 (ふじい あつし) カルスト水門地質学の オースリティー
北九州市立いのちのたび博物館 名誉学芸員

事務局：佐々木 公裕 (ささき きみひと) 2016年、環境省 功労賞を受賞
環境省環境カウンセラー、自然公園指導員
090-7395-8805 touch706@jasmine.ocn.ne.jp

研究主体：東筑紫学園高等学校 理科部広谷湿原保全プロジェクト
第16回日本水大賞 文部科学大臣賞受賞 秋篠宮様 ご臨席 (2014年) ほかも多数
093-571-0488 hirotani.ramsar@gmail.com